

東京都 スポーツ推進委員だより

第115号

(一社)東京都スポーツ推進委員協議会

2018年 7月 31日

編集：情報委員会

会長挨拶



スポーツ参画人口の拡大に向けて

5月19日の社員総会において、都スポ協の平成30年度、31年度の舵取りを担うことになりました羽村市の新島です。どうぞよろしくお願いいたします。

スポーツ立国の実現を目指す上での重要な指針となるスポーツ基本計画（第2期計画）では、「スポーツ参画人口」を拡大し、他分野との連携・協働により「一億総スポーツ社会」の実現に取り組むことが提示されました。課題とされている働く世代のスポーツ参加促進のため、官民プロジェクトとして「FUN+WALK」が展開されるなど、日常生活をスポーツ化する取り組みも進んでいます。

今年3月に発表された「東京都スポーツ推進総合計画」では、スポーツをルールに基づいて勝敗や記録を競うものだけでなく、余暇時間や仕事を問わず健康を目的に行われる身体活動、さらには遊びや楽しみを目的とした身体活動（相応のエネルギー消費を伴うもの）まで、その全てを幅広く含むものとして捉え、これまでスポーツに縁のなかった方にも気軽に親しんでいただくことを目指していくとしています。そして、スポーツ都市東京の実現に向けた3つの政策目標（O1 スポーツを通じた健康長寿の達成、O2 スポーツを通じた共生社会の実現、O3 スポーツを通じた地域・経済の活性化）を掲げ、その達成に向けて取り組んでいくとしています。

スポーツ基本計画と東京都スポーツ推進総合計画に共通していることは、スポーツ推進委員が地域スポーツの振興を支える人材として位置づけられ、より一層

の活躍が期待されているということであり、私たちスポーツ推進委員一人ひとりに、さらなる資質の向上に取り組んでいくことが求められているということです。

来年からの3年間は「ゴールデン・スポーツイヤーズ」と言われ、ラグビーワールドカップ、東京オリンピック・パラリンピック、関西ワールドマスターゲームズと、一大スポーツイベントが連続して開催されます。スポーツ参画人口の拡大を目指す私たちにとって、千載一遇のチャンスがやってきます。

こうした背景のもと、平成30年度関東スポーツ推進委員研究大会東京大会が6月に開催されます。この研究大会は、そのテーマを「スポーツが未来を変える。一億総スポーツ社会の実現に向けたスポーツ推進委員の役割」としており、スポーツ未実施者への対応や共生社会へのアプローチなどについて研究協議を行うこととしています。

私たちは、スポーツ実施率の伸び悩み状態を打破するためには、先ず関東1都8県のスポーツ推進委員の意識を変えていく必要があるとの認識に立ち、昨年1月にコア委員会を、7月には実行委員会を立ち上げて準備を進めてきました。その成果が問われる大会が間もなく開催の運びとなります。東京都スポーツ推進委員の力を結集し、おもてなしの心でこの大会を成功させたいと考えておりますので、皆様のお力添えをよろしくお願いいたします。5/20記

会 長 新島二三彦

社員総会



平成30年度 第1回社員総会

5月19日（土）午後2時から文京区民センターで一般社団法人東京都スポーツ推進委員協議会 第1回社員総会が行われ、役員改選と共に、再選された新島二三彦会長より6月の関東スポーツ推進研究大会への協力依頼等の挨拶がありました。

また、東京都オリンピック・パラリンピック準備局スポーツ推進部地域スポーツ振興担当課長 井内雅妃様

からは新たに策定された東京都スポーツ推進総合計画について、お話がありました。

定足数の確認では、出席45名、委任状7名、合計52名で正会員の過半数を満たしており、総会が成立しました。議長は定款に基づき新島会長が行いました。

議事については以下の通り。

<議事について>

(1) 第1号議案

事業報告 平成29年度(平成29年4月~30年3月)

【会 議】

- 1) 社員総会
- 2) 理事会
- 3) 各委員会(企画総務・研修・情報・女性・リーダー)
- 4) 平成29年度東京都スポーツ推進委員協議会会長会
- 5) その他(全国スポーツ推進委員連合・関東スポーツ推進委員協議会)



【事 業】

- 1) 東京都共催事業
 - ・広域地区別研修会
 - ・課題別研修会
 - ・地域スポーツ支援研修会
 - ・初級障害者スポーツ指導員養成講習会
 - ・障がい者スポーツセミナー

2) 自主事業

- ・実務研修会
 - ・『都スポ協だより』の発行
 - ・顕彰
- 3) 派遣事業
 - ・関東スポーツ推進委員研究大会 栃木大会
 - ・全国スポーツ推進委員研究大会 茨城大会
 - ・生涯スポーツ 体力づくり全国会議2018
 - ・スポーツ推進委員リーダー養成講習会
 - 4) 協力事業
 - ・東京都生涯スポーツ担当者研修会
 - ・東京マラソン2018
 - ・新宿区シティハーフマラソン
 - ・全国スポーツ推進委員連合

(2) 第2号議案

収支決算報告 平成29年度(平成29年4月~30年3月)

- 1) 平成29年度収支決算報告
- 2) 監査報告

第1号議案、第2号議案は拍手により採決し承認されました。

(3) 平成30年度関東スポーツ推進委員研究大会
東京大会開催に向けて

中川副会長から進捗状況について説明がありました。

(4) 第3号議案 役員改選

調整課課長代理小坂田みゆ様が司会となり、理事及び監事の選出が行われました。別室で理事会が開催されたあと、新島新会長から、副会長、財務、各委員長、監事が提案され決定しました。



会長 新島二三彦
(羽村市)



副会長 岡田真由美
(三鷹市)



副会長 島田泰子
(墨田区)



副会長 中川義英
(世田谷区)



財務 五十嵐義臣
(江東区)



財務 松田文子
(豊島区)



監事 牧野壽義
(瑞穂町)



企画総務委員長
山本博志（清瀬市）



情報委員長
小久保佳昭（八王子市）



研修委員長
川口眞也（調布市）



女性委員長
飯ヶ谷美恵（足立区）

社員総会に続き、功労者表彰、永年勤続表彰の授与式が行われました。その後、受賞者を囲み祝賀懇親会が「シビックスカイレストラン 椿山荘」で行われました。

受賞者の皆さま、受賞おめでとうございます！

＜永年勤続表彰＞（17名）敬称略

- | | |
|-------------|-------------|
| 寺部 愛子（中央区） | 岡田 任弘（墨田区） |
| 鳥海 悦子（江東区） | 木下 克美（中野区） |
| 南 公文（中野区） | 村井 泰雄（荒川区） |
| 石田 博英（荒川区） | 江戸 毅（荒川区） |
| 中田 哲郎（足立区） | 尾身 信晴（葛飾区） |
| 島崎まゆみ（小金井市） | 黒川美智子（小金井市） |
| 宮崎 英子（小金井市） | 山田 義良（日野市） |
| 木藤由美子（日野市） | 新田 進（日野市） |
| 小暮康夫（東久留米市） | |



功労者表彰者（区部）

- | | |
|-------------|-------------|
| 井川久美子（品川区） | 田子 友一（品川区） |
| 但野 江治（品川区） | 鈴木 栄二（品川区） |
| 竹山 繁和（品川区） | 阿部 ミヨ（目黒区） |
| 木村 悟（目黒区） | 福地 悦子（目黒区） |
| 濱谷 佳彦（世田谷区） | 飯沼 澄子（世田谷区） |
| 往田 芳恵（渋谷区） | 神之村英理（渋谷区） |
| 土橋 公代（渋谷区） | 柳沢 路子（渋谷区） |
| 大塚 誉大（渋谷区） | 関根 光子（中野区） |
| 平間 和紀（中野区） | 吉田八重子（中野区） |
| 木下 武（豊島区） | 神原 清（北区） |
| 佐藤 仁（北区） | 西田 悦子（北区） |
| 二村 正徳（北区） | 矢野喜美子（北区） |
| 伊藤 康之（荒川区） | 小甲 一弥（荒川区） |
| 後藤 嘉一（板橋区） | 脇元 章博（板橋区） |
| 宮浦 晃一（板橋区） | 松井 将一（板橋区） |
| 横川 隆之（板橋区） | 高橋 義之（板橋区） |
| 杉本 賢一（板橋区） | 盛高 裕治（板橋区） |
| 神 美恵子（練馬区） | 南波 浩子（練馬区） |
| 野口 幸男（足立区） | 右ノ子 真（足立区） |
| 葺沢 信子（足立区） | 伊原 次郎（足立区） |
| 小笠原 光（足立区） | 草野 有子（足立区） |
| 福田 陽子（足立区） | 國崎 由実子（葛飾区） |
| 鈴木奈保美（葛飾区） | 久保 武彦（葛飾区） |
| 秋澤 央子（葛飾区） | 小松 三男（葛飾区） |



永年勤続表彰者

＜功労者表彰＞（106名）敬称略

- | | |
|-------------|-------------|
| 小林とし子（千代田区） | 五島 愁子（千代田区） |
| 堀川 智子（千代田区） | 岡村五十鈴（千代田区） |
| 関屋 衣江（中央区） | 平田 祐子（中央区） |
| 佐藤 博（新宿区） | 楨村 環（新宿区） |
| 池田 和弘（文京区） | 木島 大樹（文京区） |
| 池尾 清美（台東区） | 金塚 幸司（墨田区） |
| 五月女晴美（墨田区） | 田村 亨（墨田区） |
| 内藤 一男（墨田区） | 森永 景子（墨田区） |
| 長野 敦子（江東区） | 山名 豊道（江東区） |

新井 寿生（江戸川区） 成田 豊（江戸川区）
 中根 宏行（江戸川区） 植草 和也（江戸川区）
 望月 早苗（江戸川区）

遠藤 裕美（三鷹市） 是井 広則（三鷹市）
 川口 弘一（昭島市） 田副 彰三（昭島市）
 雨倉 寿久（昭島市） 清水 良夫（調布市）
 佐藤 美加（調布市） 河野 生子（町田市）
 宮内 美廣（町田市） 小林 靖子（小金井市）
 北原 佳代（小金井市） 黒堀 誠一（小金井市）
 竹下 妙子（小平市） 田宮 和美（小平市）
 伊野 直美（日野市） 栗田 雅恵（東村山市）
 永沼治子（東久留米市） 田畑智美（武蔵村山市）
 鞍田 英樹（多摩市） 篠原 俊輔（稲城市）
 梅垣 明子（羽村市） 菊池常広（あきる野市）
 中島 早苗（西東京市） 長谷川祐子（西東京市）
 深堀 豪（瑞穂町） 片倉あけみ（瑞穂町）
 宮本 勝夫（大島町） 渡辺 泰世（大島町）
 石野田和紀（神津島村）



功労者表彰者（市町村部）

師岡 照子（八王子市） 川上 博士（八王子市）
 竹内 正明（八王子市） 河内 正昭（立川市）
 永見 訓（立川市） 塚田 明美（三鷹市）



祝賀会での会長挨拶



祝賀会で和気あいあいと

記事 平野秀夫 情報委員会（江戸川区）
 写真 才郷正次 情報委員会（東大和市）

会議



平成30年度 関東大会 拡大実行委員会

4月24日（火）、6月8日（金）～9日（土）に開催される平成30年度 関東スポーツ推進委員研究大会東京大会のための最初で最後となる、実行委員と運営委員が一堂に会した「拡大実行委員会」が行われました。場所は会場となる墨田区総合体育館、大会本部設置場所予定の会議室にて、都スポ協正社員から成る実行委員と各地区からの協力員の運営委員92名が出席し、それぞれに役割やタイムスケジュールの確認を行いました。東京都からもオリン



ピック・パラリンピック準備局スポーツ推進部地域スポーツ振興担当課長 井内雅妃様、同じくスポーツ推進部調整課課長代理 松下典子様と小坂田みゆ様がお出席くださり、大会の開催に向け激励をいただきました。

大会会長である（一社）東京都スポーツ推進委員協議会 新島会長、井内雅妃様、大会実行委員長の中川副会長の挨拶の後、全体会の役割説明とそれぞれの担当に分かれ、責任者から説



明を受けるなど、真剣に役割を確認していました。

また、5月15日(火)には各分科会会場にて、分科会運営に関する拡大実行委員会が開かれ、当日を想定した準備が行われました。それぞれの参加者は第1分科会(墨田区総合体育館)43名、第2分科会(すみだリバーサイドホール)41名、第3分科会(曳舟文化センター)40名。これまで、正社員の中から選出されたメンバーを中心にコア委員会を数回にわたり開催し、大会運営に関する準備をしてきましたが、いよいよ開

催に向け東京都のスポーツ推進委員が一丸となって、関東圏のスポーツ推進委員の皆さんを「おもてなし」できるように念入りな打ち合わせが行われました。

大会の成功は8割が準備にかかっているとよく言われますが、様々な事態を想定し、有意義な研究大会となるよう力を結集し頑張りましょう。6/1記

記事 松田文字 情報委員会(豊島区)

写真 才郷正次 情報委員会(東大和市)

研修会



関東スポーツ推進委員研究大会 東京大会

<一日目>

平成30年6月8日(金)~9日(土)晴天のもと、関東スポーツ推進委員研究大会 東京大会(テーマ「スポーツが未来を変える。一億総スポーツ社会の実現に向けたスポーツ推進委員の役割」)が開催されました。

初日は墨田区総合体育館メインアリーナにて、2022名の参加者を迎えて開会式、表彰式、全体会のシンポジウムが行われました。

開会式では実行委員長の中川義英副会長の開会宣言



の後、関東スポーツ推進委員協議会 新島二三彦会長の挨拶、公益社団法人 全国スポーツ推進委員連合 齊藤斗志二会長、東京都オリンピック・パラリンピック準備局長 潮田勉様、開催区の墨田区長 山本 亨様にもご挨拶いただきました。

東京大会開催のお祝いとスポーツ推進委員の活躍に対する期待をお話しされ、2020オリンピック・パラリンピックに向けた機運醸成の担い手として、広くスポーツを伝えていくことの重要性をひしひしと感じました。



多くのご来賓にもご出席いただき、開会式に続き表彰式が行われ、各都県の推進委員が功労者表彰を受けました。全表彰者87名のうち東京都からは13名の方々が受賞されました。受賞者のお名前と地区名は次の通りです。



- ・安部純一(江戸川区)
- ・五十嵐義臣(江東区)
- ・青山尋子(三鷹市)
- ・青木しおり(新宿区)
- ・金井利奈(墨田区)
- ・関 隆男(葛飾区)
- ・津野 晃(武蔵村山市)
- ・敕使河原麻美(日の出町)
- ・太田雄三(練馬区)
- ・松原敏彦(大田区)
- ・三枝敏洋(小金井市)
- ・稲垣美保(中野区)
- ・清水 学(中央区)
- 敬称略

表彰式の後、アトラクションがあり日本大学豊山女子中学・高等学校体操部の皆さんによる華麗なダンスが披露されました。





続いて東京都オリンピック・パラリンピック準備局
スポーツ推進部長 小室明子さんから

『みんな
でラジオ体操
プロジェクト ～ラ



ジオ体操でニッポンを一つに！！～』の推進キャンペーンをご紹介いただき、墨田区ラジオ体操連盟の皆さんと会場の皆さんと一緒にラジオ体操を行い、身体をほぐしてシンポジウムに臨みました。



全体会となるシンポジウムではコーディネーターに立教大学副総長・立教大学コミュニティ福祉学部スポーツウェルネス学科教授 松尾哲矢氏(まつお・てつや)、パネリストにスポーツドクター 辻秀一氏(つじ・しゅういち)、株式会社ルネサンス取締役専務執行役員 高崎尚樹氏(たかざき・なおき)、公益社団法人東京都障害者スポーツ協会、東京都障害者総合スポーツセンタースポーツ支援課課長 高山浩久氏(たかやま・ひろひさ)を迎え、『スポーツ参画人口の拡大に向けて～スポーツ推進委員への期待～』をテーマにお話しいただきました。

松尾先生の軽妙な語り口や、各先生方の専門分野のお話など興味深い内容が時間いっぱい繰り広げられ、途中電子機器の不調などありながらも、有意義な研修となりました。



2日目は三つの分科会に分かれ、それぞれのテーマをもとにお話を伺うことが出来ました。



<二日目>

○第1分科会 会場：墨田区総合体育館 メインホール

参加者数：506名

テーマ：スポーツを好きにする多角的・心理学的アプローチ
～スポーツ未実施者の掘り起こしに向けて～

コーディネーター：辻秀一氏

話題提供者：スマイルワークス(株)代表取締役

東京セブズラグビースクール校長

村田祐造氏(むらた・ゆうそう)

話題提供者：一般社団法人世界ゆるスポーツ協会代表

澤田智洋氏(さわだ・ともひろ)



○第2分科会 会場：すみだリバーサイドホール イベントホール

参加者数：319名

テーマ：スポーツからアクティブライフへ ～身体活動の習慣化に向けて～

コーディネーター：早稲田大学スポーツ科学学術院教授
岡浩一朗氏（おか・こういちろう）
話題提供者：公益財団法人明治安田厚生事業団
体力医学研究所主任研究員 甲斐裕子氏（かい・ゆうこ）
話題提供者：早稲田大学スポーツ科学学術院非常勤講師
荒木邦子氏（あらか・くにこ）



○第3分科会 会場：曳舟文化センター 劇場ホール
参加者数：225名

テーマ：共生社会へのアプローチ

～障害のある人のスポーツ活動の推進
（スポーツ実施率向上）に向けて～

コーディネーター：高山浩久氏
話題提供者：小平市スポーツ推進委員会前委員長
尾崎信幸氏（おざき・のぶゆき）
話題提供者：公益財団法人笹川スポーツ財団
スポーツ政策研究所主任研究員
小淵和也氏（おぶち・かずなり）
話題提供者：公益社団法人東京都障害者スポーツ協会
廣木美奈氏（ひろき・みな）



大きな事故もなく大会が無事終了し、関わった運営委員、実行委員みんなが安堵しており、ご参加くださった方々に心より感謝しています。今回の開催にあたって、ご尽力いただきました東京都や墨田区職員の皆さま

まはじめ、全ての方々に心から御礼申し上げたいと思います。現在、関東大会の報告書を情報委員会で作成中です。9月完成を予定していますので、是非ともお楽しみに！

記事 松田文子 情報委員会（豊島区）
写真 才郷正次 情報委員会（東大和市）

会 長 会

平成30年6月17日(日)午後1時30分より平成30年度東京都スポーツ推進委員協議会会長会が47名の各地区会長の参加を得て三鷹市産業プラザにおいて開催されました。

会長会に先立って新島会長より、今月初めに開催された関東大会の協



力のお礼が述べられ、参加状況・大会結果の報告がありました。また、次回の埼玉大会から大会参加費が3千円

になることが発表されました。

引き続きご来賓の東京都オリンピック・パラリンピック準備局スポーツ推進部地域スポーツ振興担当課長井内雅妃様からの挨拶、同課長代理の松下様・小坂田様の挨拶、公益社団法人東京都障害者スポーツ協会の佐藤様、井田様の挨拶と続き、都スポ協の役員（会長、副会長、財務、監事、各委員長）の紹介がありました。

各市区町村の会長の自己紹介（地区、名前、会長歴）のあと、東京都からの情報提供としてTOKYOスポーツ施設サポーターズ事業・ラグビーパブリックビューイング2018・東京都スポーツ推進総合計画(概要版)について報告があり、続いて東京都障害者スポーツ協会・都スポ協リーダー委員会からの情報提供がありました。



会長会は6グループ(A:世田谷区・杉並区・豊島区・八王子市・昭島市・日野市・狛江市・羽村市、B:文京区・大田区・渋谷区・中野区・青梅市・府中市・小金井市・瑞穂町、C:新宿区・北区・足立区・葛飾区・立川市・町田市・武蔵村山市・あきる野市、D:千代田区・港区・墨田区・江戸川区・武蔵野市・東村山市・東大和市・東久留米市、E:台東区・品川区・板橋区・練馬区・小平市・国立市・多摩市・西東京市、F:中央区・江東区・目黒区・三鷹市・清瀬市・稲城市・日の出町、残念ながら荒川区・調布市・国分寺市・福生市・檜原村・奥多摩町・島部の方は出席していただけませんでした)に分かれてグループディスカッションを行い、前もってアンケートを実施していたスポーツ推進委員の主催事業・協力事業、その出席率、今後の課題等について話し合いが行われました。

その後、全体で内容の発表及び意見交換を行いました。今回も去年と同様にグループディスカッションに

なりましたが、主催事業の無い地区があったり、そもそもスポーツ推進委員の人数の地域格差、その募集方法、人数の少ない所は隣接地域と協力してイベントを行うなど、苦労して事業を行っている事を知ることが出来ました。

東京都からも実施している研修会の参加率を上げるにはどうすれば良いかとの質問があり、参加者から研修日時を早めに提供して欲しいとの意見がありました。



会長会のあとに情報交換会が行われましたが、グループディスカッションの組み合わせと違う地域とそこでも活発な意見交換が行われ今後の活動に役立つ一日となりました。

記事 天野長光 (渋谷区会長)

写真 稲垣美保 情報委員会 (中野区)

編集後記

『平成』最後の夏、大雨による災害や猛暑など、自然の驚異が報道されております。被害にあわれた方々には心よりお見舞い申し上げますとともに、一日も早い復興をお祈りいたします。

東京都スポーツ推進委員協議会では、5月の社員総会で新役員が決まり、すぐに平成30年度関東スポーツ推進委員研究大会東京大会が開催となりました。昨年度から、コア委員会や各委員会等で準備が進められていましたが、無事に研究大会が終了しほっとしています。皆さま大変お疲れ様でした。

情報委員会では、大会パンフレット作成や大会での記録、開催後の報告書などの編集作業をおこなっています。大勢の方々のご協力のおかげで、着々と作業が出来ます事心から御礼申し上げます。

また、2020東京オリンピック・パラリンピック開催まで2年を切りました。スポーツ推進委員としての役割をしっかりと学び、スポーツの振興に努力していきたいと思えます。(編集 情報委員会 松田文子 豊島区)

#####